

【集計区分別の検索表】

第2次基本集計（第3巻）

主 な 集 計 事 項	表番号					表章事項	分類事項（数字は区分数）																							
	結 果 原 表	報告書		非掲載			男 女	年 齢	配 偶 関 係	在 学 か 否 か ・ 学 歴	在 学 校 ・ 未 就 学 の 種 類	労 働 力 状 態	就 業 状 態	就 業 時 間	従 業 上 の 地 位	世 帯 主 の 従 業 上 の 地 位	産 業 業 種	世 帯 主 の 産 業 業 種	居 住 期 間	世 帯 主 の 就 業 ・ 非 就 業	世 帯 主 の 居 住 期 間									
		全 国 編	都 道 府 県 編	全 国 編	都 道 府 県 編																	女	各 F	4	8 A	4	7	大	大	大
		1	1	1	1																	1	2	5	3 A	8 A				
労働力状態・産業・ 従業上の地位	1	1	1	1	1	15歳以上人口	2	各F			8A																			
	2	2	2	2	2	15歳以上人口（総数、日本人）	2	5F	4		8A																			
	3	3	3	3	3	15歳以上就業者数	2	5F			4					大														
	4	4	4	4	4	15歳以上就業者数、平均年齢、（総数、単独世帯、自衛隊営舎内居住者の単独有配偶者）	2	5F					7		大															
	5	5	5	5	5	15歳以上就業者数、平均年齢（総数、日本人）	2	5F	3A						大															
	6	6	6		6	15歳以上就業者数、平均年齢	2	5F							大															

【検索表の構成】

集計区分と掲載される報告書の巻：

平成12年国勢調査の集計体系の中のどの集計区分によるものかを示しています。同時に、「平成12年国勢調査報告」への掲載が第何巻によるものかも示しています。

集計事項の区分：

主にどのような事項に関して集計された表であるのか、ひとまとまりの区分に分かれています。

表番号：

掲載されている「平成12年国勢調査報告」の全国編・都道府県編の表番号及び結果原表の表番号を示しています。ここでいう「都道府県編」とは、「都道府県・市区町村編」のことをいいます。また、報告書に掲載されない表（非掲載統計表といいます）は、CD-ROMに収録されています。

表章事項：

統計表に表章されている数値が何を表しているかを示しています。

分類事項：

統計表がどのような分類事項の組み合わせから成り立っているのか、また、その分類事項の分類区分が、「平成12年国勢調査の分類一覧」の中のどの区分にあたるかを示しています。数字は基本的に分類区分の区分数を表します。

集計地域：

統計表が作成されている地域を示しています。記号の意味は報告書への掲載の有無によって以下のようになります。：掲載，：非掲載。非掲載の地域はCD-ROMに収録されています。

集 計 地 域														摘 要			
全国編		都 道 府 県 編															
全 国	市 部	全 都 道 府 県	13 大 都 市	都 市 部	市 区	人 口 50 万 以 上	北 海 道	人 口 20 万 以 上	の 市	人 口 20 万 未 満	13 大 都 市	人 口 20 万 未 満	人 口 集 中 地 区				
													都 市 部		府 部	人 口 20 万 以 上	人 口 20 万 未 満
国 部	区	県	部	郡	市 区	支 庁	支 庁	支 庁	支 庁	支 庁	支 庁	支 庁	支 庁	支 庁	支 庁		
																	1)日本人は非掲載（市町村の日本人は集計しない） 2)配偶関係（4区分）は非掲載（再掲）雇用者
				1)				2)	2)	2)	2)	2)	2)				1)単独世帯・自衛隊営舎内居住者の単独有配偶者は非掲載 (再掲)雇用者
				1)	1)												(再掲)雇用者
																	(再掲)雇用者

【検索表の使い方の例】

例

製造業就業者（産業大分類）のうち、主に仕事をしている人（就業の状態が主に仕事）と、休業者（同休業者）の男女別の数を、全国、 県について知りたい。

全ての結果表について、集計区分別の検索表からも検索することができます。分類事項別の検索表と同じ例を使って説明します。

「産業大分類」に関する結果が、第2次基本集計によるものであることを知っている場合、あるいは、「参考2 平成12年国勢調査の結果とその利用方法」の平成12年国勢調査の集計体系図により確認した場合は、こちらの検索表を使うと便利です。

集計区分（ ）が「第2次基本集計」である検索表を見ます。

「産業」をキーワードに、主体集計事項の区分（ ）が、「労働力状態・産業・従業上の地位」の部分を見ます。

分類事項（ ）の中から、「産業」、「就業の状態」に区分が入っているところを探すと、産業「大」、就業の状態「4」の欄が見つかります。このラインを横にたどってみると、この表ではこの他にも男女の別（2区分）、年齢（5歳階級）といった分類事項もクロスされて集計されており、表章事項（ ）から15歳以上就業者数が表章されているのが分かります。

さらに横にたどってみると、集計地域（ ）から全国、都道府県、13大都市が集計され、報告書に掲載されていることが分かります。また、それ以外にも市部・郡部、人口集中地区、人口50万以上の他の市区など他の地域についても集計されていることが分かります。ただし、これらの集計地域の結果については、報告書には掲載されておらず、CD-ROMに収録されています。

表番号（ ）を見ると、この表が第何表として掲載されているかが分かります。報告書は全国編・都道府県編ともに第3表として収録されています。